

医学研究実施について

当院では下記の研究を実施しております。この研究は水戸協同病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究の対象となる方(または代理人の方)で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合や、この研究に試料や情報を利用することをご理解できない場合は、お手数ですが下記の連絡先までお申し出下さい。

ただし、対象となることを希望されないご連絡が、研究期間以降になった場合には、研究に使用される可能性があることをご了承下さい。同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【研究課題】

前十字靭帯損傷患者の膝関節周囲脂肪体に関する MRI 調査

【研究計画の概要】

○目的

画像診断技術や組織学的研究の進歩により、膝蓋下脂肪体(infrapatellar fat pad, IFP)が膝関節の痛みや機能障害に深く関与している可能性が示されるようになってきました。

前十字靭帯損傷患者さんの膝関節周囲脂肪体に対する MRI において、信号変化や肥厚を認めることがあります。これは急性外傷後の二次的兆候だけでなく、将来的な変形性関節症の早期指標となることが、近年注目されています。しかし、過去の研究報告では、膝関節周囲脂肪体の MRI 信号変化、体積変化、線維化に関する内容などが散見される一方、未だ研究は少なく、MRI による評価手法は確立されてはいません。

本研究では、前十字靭帯損傷患者さんの膝関節周囲脂肪体に対する MRI を評価し、特徴を調査することを目的とします。

○研究期間

倫理審査委員会承認後～2030 年 3 月 31 日まで

○対象となる方

2010 年以降、前十字靭帯損傷と診断された患者さん

○研究に利用する試料、情報

患者さんの診療録や画像検査結果から情報を収集し、前十字靭帯損傷後の膝関節周囲脂肪体の時期的変化を調査する。

試料・情報の項目：年齢、性別、診療録、検査・画像データ、手術記録等

○倫理的事項

取得された情報は、厳重な管理のもとに分析・検討されます。本研究に使用する情報を第三者へ提供することはありません。

本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

○その他

本研究は、茨城県厚生連 総合病院水戸協同病院で施行します。患者さんに対して本研究に参加することに伴う新たな費用は発生せず、逆に謝金などありません。

【問い合わせ先】

水戸地域医療教育センター・水戸協同病院 リハビリテーション科

研究責任者： 武井隼児

電話：029-231-2371(代)